

採用企業向け卒業生調査 の結果について (2025年度)

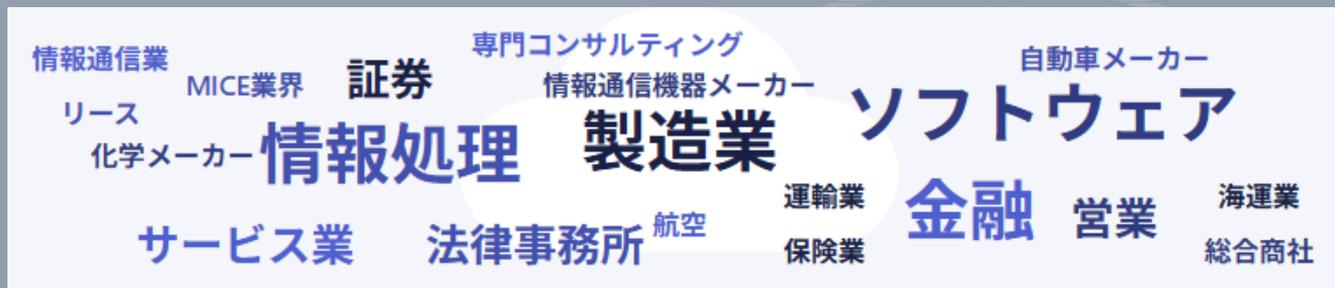
2025年9月25日

キャリアセンター / IR推進室

実施時期:2025年7月29日~2025年9月10日

回答社数:30社

- ・2022年度は24社
- ・2023年度は30社
- ・2024年度は42社



設問:回答負担を考慮し、自由記述3問のみにした

- ①大学の教育に期待していること
- ②入社後、どういう新卒社員がパフォーマンスを発揮しているか。
その特徴、特質はありますか？
- ③上智大学の卒業生に対して、他大学に比べて弱いと感じられる点、
印象に残らない点について、思いあたるところがございましたら、
教えてください。

生成AIによる「設問1」の自由記述の要約

- ・Copilot Chatを使用（LLMに学習されない）
- ・文字数は、約2,900文字
- ・個人情報、個人や企業名を特定する記述は、事前に削除しています。

【プロンプト】

下記のテキストは、企業向けの卒業生調査で、
設問は「大学の教育に期待していること」です。
インサイトをまとめてください。

設問1：大学の教育に期待していること①

1. 主体性・自律性の育成

- 自ら課題を発見し、解決に向けて行動できる力
- 興味を持ち、自発的に学びに向かう姿勢
- 自己目標設定力、キャリア形成への自律的な取り組み

> 例:「自分で考えて主体的に行動できる人材育成」「受動的な講義ではなく、自身から情報を取りに行く姿勢」

2. 課題解決力・論理的思考力の強化

- 問題の本質を見極め、論理的に考える力
- 多角的な視点で物事を分析する力
- 答えのない問いに向き合う力

> 例:「物事を多角的に分析し、論理的に考える力」「問題解決能力」「論理的説明力」

3. コミュニケーション力・協働力の向上

- 意見を伝える力、周囲を巻き込む力
- チームワークを通じた協調性
- 多様な価値観を受け入れ、建設的な対話を行う力

> 例:「チームでの協働を通じて成果を創出する能力」「周囲との連動が必要不可欠」

4. キャリア支援・就職活動への対応

- 低学年からのキャリア教育の充実
- 就活早期化への対応と企業との連携
- インターンや選考への準備支援

> 例:「低学年向けキャリア支援」「企業側が支援するというやり方を実施したい」

設問1：大学の教育に期待していること②

5. 専門性・ポータブルスキルの習得

- 専門知識、語学力、情報処理能力の向上
- ITリテラシー、データ分析力の育成
- TOEIC高得点などの語学力目安

> 例:「専門的な学び」「TOEIC800点台後半～900点台前半」

6. グローバル視点・多様性の理解

- 異なる価値観を受け入れ、新たな価値を創造する力
- 多様な背景・文化との交流機会の提供
- 国際的な競争に対応できる人材育成

> 例:「グローバル人財の育成」「多様な価値観を受け入れ、理解する力」

7. 実践的な学びの場の提供

- グループワーク、産学連携プロジェクトなどの実践的教育
- ディスカッションやプレゼン経験の積み重ね
- 実生活に結びついた学びの機会

> 例:「ゼミ等におけるグループワーク」「実生活のなかで学生にゴールを達成させる経験」

総合的な方向性

企業は、大学教育に対して「知識の習得」だけでなく、「自律的な行動力」「課題解決力」「協働力」「キャリア形成支援」など、実社会で活躍できる人材の育成を強く期待しています。

特に、早期キャリア支援や実践的な教育の充実は、大学と企業の連携によってより効果的に進められる可能性があるとして示唆されています。

生成AIによる「設問2」の自由記述の要約

- ・Copilot Chatを使用（LLMに学習されない）
- ・文字数は、約2,900文字
- ・個人情報、個人や企業名を特定する記述は、事前に削除しています。

【プロンプト】

下記のテキストは、企業向けの卒業生調査で、

設問は「入社後、どういう新卒社員がパフォーマンスを発揮しているか。その特徴、特質はありますか？」です。

インサイトをまとめてください。

設問2 :入社後、どういう新卒社員がパフォーマンスを発揮しているか。 その特徴、特質はありますか？

1. 主体性と当事者意識

指示待ちではなく、自ら課題を見つけて行動する力
仕事を「自分ごと」として捉え、目的意識を持って
取り組む姿勢
環境や制度を受け身でなく、積極的に活用する自律性

2. コミュニケーション力と協働性

周囲と積極的に関わり、情報をインプット・共有できる
チームワークを重視し、他者を巻き込む力がある
傾聴力・説明力・物怖じしない発言力など、
対人スキルが高い

3. 前向きなマインドセットと粘り強さ

失敗を成長と捉え、前向きに取り組む姿勢
高い不確実性にも対応できる柔軟性と粘り強さ
自信と誠実さを持ち、壁にぶつかっても乗り越える力

4. 好奇心と学習意欲

何事にも興味・関心を持ち、深掘り・改善を重ねる
社内制度(勉強会・検定など)を活用してスキルアップに
努める ITや語学など、専門性の習得にも積極的

5. ロジカルシンキングと課題解決力

発言が端的で的を射ている(論理的思考力)
業務の改善点を見つけ、提案・実行できる
検索や相談を通じて、課題に対して多面的に
アプローチできる

補足的なキーワード・価値観

「好働力」:仕事・仲間・会社・自分を好きになり、
より良くしようとする姿勢
チャレンジ精神:0→1の創造や新規事業に積極的に
関わる意欲
素直さと吸収力:アドバイスを受け入れ、行動に移す
柔軟性

まとめ

企業が求める「活躍する新卒社員像」は、単なるスキル
や知識以上に、自律的に学び、周囲と協働しながら前
向きに挑戦できる姿勢に重きを置いています。
育成環境が整っていても、それを活かす「主体性」があ
るかどうかが、成長の分岐点となっているようです。



上智大学
SOPHIA UNIVERSITY

FOR OTHERS, WITH OTHERS